



9月29日、5年生が同志社大学准教授の原田禎夫先生をお招きし、環境学習をしました。主に海洋ごみについて、その実態や発生のメカニズム、影響などをお話いただきました。このままプラスチックごみが増え続けると、2050年には、魚よりプラスチックごみが多くなることや、死んでしまった鳥の胃の中には、大量のプラスチックごみが入っていた様子などがスライドで映し出されるたびに、驚いていました。中には、タブレットで、スライドを撮り、メモにその写真を貼り付けるなど、学習したことをその場で記録している子もいました。今回の学習をきっかけに、問題意識を高め、学びを深めてほしいです。